

富士市アマチュア無線非常通信協力会設立 15 周年記念行事 クラブ内QSOパーティーの開催

平成 23 年度 協力会メンバー局殿

富士市アマチュア無線非常通信協力会
会長 西村 密雄
(JR211C)
他 役員一同

日頃より、当協会へのご理解とご協力、活動への参加等、誠にありがとうございます。

ご存じのように、平成 7 年 1 月に発生した阪神淡路の震災時のアマチュア無線ほかボランティアの活躍が、これを機会に見直されました。

そこで、富士市としても、これを契機に『非常通信協力会』を発足させ、災害時の情報収集・連絡などへの情報支援を担うことになり、今日まで各種の通信訓練を重ねてきました。

これまで、通信技術の確立や地域ごとのロケーションの確認や伝搬の向上等に努めてきました。これらの結果、市内全体からの情報収集がほぼ確立されたと思います。

しかしながら、情報収集で大事なことは、会員メンバー各局の運用技術はもとより、運用する会員同士の連携と一体感にあります。

このたび、年中行事である屋外通信訓練を兼ねた親睦会以外に会員相互の親睦を図るべき『協力内QSOパーティー』を開催することになりました。

詳細、ルール等は別添「QSOパーティーの規約」、又は J12ZQH ホームページ (<http://www.geocities.jp/fujisvhamclub/index.html>) を参照願います。

概要としては、決められた日にち（土日祭日）の時間帯に 430MHz FM でメンバー局や一般局との交信数を競うものです。

入賞者に賞品も賞状の授与、参加のみでも参加賞が授与となります。

これら、表彰、参加賞の授与は、11/18（金）『15 周年記念パーティー』（別途 ご案内します）の席上にて実施致します。

是非、この『QSOパーティー』に参加し、会員同士の交信を楽しみ、親睦を深めていただけたらと思います。